

読売新聞 9月30日掲載分

高垣真路の TeeBreak

ゴルフ場・昔と今

栃木県のゴルフ場にもそれぞれの歴史があります。1975年に帝王と崇められるプロゴルフアーを、日本では初めてのコース設計者として招聘し、さらにはセントアンドリュース市議会の承認を取り付けて名前をもらったことで、世界のゴルフ業界を驚かせてオープンしたコースが、その後競売、会員集団で落札、そして次々と運営会社も変わる数奇な運命をたどっています。

広告

1992年に切り芝を市松模様の間隔を空けてコースに置いただけの、前代未



このコーナーは西の森ゴルフパークの提供による、契約プロ・高垣真路プロのコラムです。



とちまるGC

聞の状態です。栃木県民ゴルフ場はオープンをしてしまいました。当時プレーした誰もが憤慨して帰ったこのコースが、30年の歴史を経て今年もプロの大会を受け持つほどのすばらしい芝付きに仕上げ、予約が取りにくい人気コース（現愛称・とちまるGC）に変身しています。

（PGAティーチングプロA級）

毎週月曜日・金曜日 ※祝日は除きます。

サーブス DAY

個人レッスン・各種ゴルフ教室

西の森ゴルフパーク 宇都宮市 駒生町1780-1

西の森ゴルフ 検索 ☎028-652-3344

随時受付中!!

この「高垣真路の TeeBreak」は、「読売新聞栃木版」に
毎月最終金曜日に掲載されています。